

オールニッポンヘリコプター（株）に対する嚴重注意について

平成 23 年 9 月 2 日

国土交通省 東京航空局

オールニッポンヘリコプター株式会社に対して平成23年8月18日、19日及び29日に実施した本社・主基地（東京ヘリポート）及び大阪基地（伊丹空港）に対する立入検査の結果、事業機で発生した不具合に対し、必要な整備処置等が適切に行われず、事業の用に供されていた事実が認められたため、本日付けで東京航空局保安部長から同社安全統括管理者あて別添のとおり文書による嚴重注意を行いましたので、お知らせします。

今後、嚴重注意に基づく措置が会社において着実に実施されるよう、定期監査及び随時監査により継続的に監視して参ります。

問い合わせ先： 東京航空局 電話 03-5275-9292（代表）

担当 前任航空事業安全監督官 小松（内線7710）

（直通）03-5275-9307（航空事業安全監督官）

※代表電話の交換業務は、平日 08:30～17:45 です。

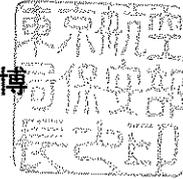
この時間帯以外は、恐れ入りますが直通で問い合わせ下さい。



東空安 第15号
平成23年 9月 2日

オールニッポンヘリコプター株式会社
安全統括管理者 神野 正美 殿

国土交通省東京航空局保安部長
工藤 正博



航空輸送の安全確保について（嚴重注意）

平成23年8月18日、19日及び29日に実施した貴社本社・主基地及び大阪基地に対する立入検査の結果、下記のとおり貴社の事業機で発生した不具合に対し、必要な整備処置等が適切に行われないうまま事業の用に供されていた事実が認められた。

航空運送事業及び航空機使用事業の許可を受けた貴社において、このような事態が発生したことは誠に遺憾である。ついては、本事案を真摯に受け止め、このような事態が発生した原因及び背景等について詳細調査を行ったうえで、再発防止対策を策定し、9月16日までに文書にて報告されたい。

記

1. JA64NH 機（エアロパシフィック式 AS365N2 型）に装備されたエンジン消火ボトル内の圧力低下を表示する機能に不具合が発生したが、必要な整備処置を行わないまま運航。
2. JA91NH 機（エアスタ式 AW139 型）のエンジン排気管周りの耐熱材に発生した亀裂について、製造者から承認を得ていない方法により修理。
3. 事業機で発生した以下の不具合について、整備規程及び運航規程等に基づく修理持越し基準に従った管理が行われていない。
 - ①JA36NH 機（エアロパシフィック式 EC135T2 型）に装備された姿勢安定装置の不具合
 - ②JA34NH 機（エアロパシフィック式 EC135T2 型）の機体使用時間積算機能の不具合
 - ③JA64NH 機（エアロパシフィック式 AS365N2 型）に装備されたピトーヒーターの不作動を表示する機能の不具合
 - ④JA6770 機（エアロパシフィック式 AS365N2 型）の衝突防止灯が点灯しない不具合
 - ⑤JA6770 機（エアロパシフィック式 AS365N2 型）に装備された姿勢指示器の不具合

以上